

令和6年4月、夕張市の小中一貫教育本格実施元年です。

この春まで、小中の教職員がすぐ取り組むことができること・時間をかけて取り組むことを整理しながら準備をしてきました。

令和5年度は、「目指す15歳の姿」の設定、学習規律・生活規律を「学びの作法」「15歳までに身につけたい基本」としてまとめるなど9年間の学びと育ちを意識した協議をしてきました(裏面)。小学5年であればここまでできるようになってほしい、中3ではここまで・・・といった話し合いを重ね今に至っています。

また、小学校6年生の中学校登校や乗り入れ授業など、連携の取組も大きく進みました。令和6年度は、これまでの成果を受け継ぎ、連携の取組を小中一貫教育の目的として意味付けや価値付けをしながら効果的に教育活動を進めてまいります。



第1回各部会議の協議の様子(R6.4.22)

## 令和6年度の連携の取組

今年度は以下のような連携の取組を計画しています。小中の「異学年による交流」は、「リーダーシップ育成」「自己有用感の向上」「相手を尊重する態度の育成」の面で効果が期待できます。

地域・保護者の皆様にも学校にお越しいただき、教育活動の様子をご覧くださいますと幸いです。

5月30日(火) 児童会(ゆう小)・生徒会(タ中) 合同会議

6月17日(月) 小中合同研修① ゆう小 授業公開

9月13日(金) 小6中学校登校

11月 5日(火) 中1「総合的な学習の時間」発表会 小5参加

11月 8日(金) 中2「総合的な学習の時間」発表会 小6参加

11月18日(月) 中学校公開授業研究会兼小中合同研修②

12月13日(金) 絆づくり生徒集会(小5,6年、中学生合同)

1月23日(木) 小6中学校登校 入学説明会



昨年の小中合同研修の様子(R5.6.26)  
ゆう小の「斉藤みか」教諭の授業を参観し、授業後には改善に向けて協議しました。こうした取組を通して、授業づくりの考え方を深めています。



※上記連携の取組を円滑に行うため、教職員同士がきめ細かく打合せを行います。

部会会議を年5回開催することとしています。

①4月22日(月)②6月17日(月)③9月17日(火)④12月9日(月)⑤2月7日(金)

【9年間の連続性を踏まえて作成した夕張市版学習規律「学びの作法」】

小学校で指導したことは、中学校入学後に確認するだけで済みます。一貫教育のメリットの一つです。



### ゆうばり小「学びの作法」

- 1 次の時間の準備は、授業後すぐに終わらせます。
- 2 机の上には必要な物だけ置きます  
(けずった鉛筆、消しゴム、教科書など)
- 3 いすに座る時は、腰を立てます。
- 4 手を挙げる時は、ひじを曲げず、伸ばします。
- 5 返事は「聞こえる声」でします。
- 6 話は、最後まで耳・目で聞きます。
- 7 話す時は、「です」「ます」まで話します。



## 夕張中学校「学びの作法」

### ★ひとりひとりが意識して取り組もう!★

1. 授業が終わったら、すぐに次の時間の学習準備をする。(移動教室を含む)
2. 時計を見て行動し、チャイムと同時に号令をかけられるようにする。
3. 必要なものだけを机の上に置く。
4. 私語をつつしみ、正しい姿勢で授業を受ける。
5. 発言するときは、ていねいな言葉づかいで、「聞こえる声」で話す。
6. 課題にしっかり取り組む。  
(板書・ワークシート・話し合い活動など)

【生活規律を9年間の育ちと捉えて作成した「15歳までに身につけたい基本」(抜粋)】

## 「15歳までに身につけたい基本」

### 経験を重ねて習得していこう

	項目	1・2・3学年	4・5・6学年	中学1・2・3年	目指す15歳像
個人スキル	1 ルールを守ろう	きまりを守って、みんなと楽しく遊ぶことができる	きまりの意義を理解したうえで、自分の生活を律することができる	集団生活の中で、ルールを意識した生活を心がけることができる	自己の可能性に向け行動することができる自分
	2 時間を大切にしよう	時間を守ることができる	時間を有効的に活用することができる	先を見越しながら余裕をもって行動することができる	
	3 持ち物管理はしっかりとしよう	自分の持ち物やまわりをきれいにすることができる	自分の周りや教室内の整理整頓することができる	持ち物や活動に必要なものは種類別に分かりやすく管理することができる	
	4 正しい姿勢を身につけよう	話を聞くときはよいしせいになることができる	様々な場面に応じた姿勢を身につけることができる	聞き方や目線にも気をつけ、集中力や持続力を高めることができる	
	5 自ら考え行動しよう	自分で考えてやってみることができる	相手の考えを聞いたうえで、自分で考えてやってみることができる	感情に左右されたり慌てたりせず、落ち着いて行動することができる	

### 対人関係や集団での行動をスムーズにいこう

	項目	1・2・3学年	4・5・6学年	中学1・2・3年	目指す15歳像
対人関係	1 仲間を尊重しよう	相手の気持ちに気づき、みとめることができる	自他を尊重し、認め合い、高め合うことができる	仲間や立場が異なる人とも協力しあうことができる	発達段階に応じて求められる生活面でのスキルを「個人」「集団」「社会」で整理しました。引き続き、「目指す姿」を意識して内容の更新を図ります。
	2 役割や約束は	とちゅうであきらめずにつづけることができる	粘り強く		

発達段階に応じて求められる生活面でのスキルを「個人」「集団」「社会」で整理しました。引き続き、「目指す姿」を意識して内容の更新を図ります。